

PTへの賄賂用のものに デラソンでは巨額残高も披露 情報送付を待つ連邦検察庁



1日のPT党大会でのルーラ氏とジウマ氏 (Ricardo Stuckert)

スイス当局が、JBSシヨックの仕掛人であるジョエズレイ・パチスタ氏が同国の銀行に持っていた口座が同氏が報復付供述(シラソン・プレミアータ)を行う前に、銀行側の判断で閉鎖されていたことを明らかにした。この口座は労働者党(P.T)のルーラ、ジウマの両元大統領への賄賂の支払いに使われていたとされ、連邦検察庁はスイス当局からの情報を受けている。2日付エクスプレス紙が報じている。

ジョエズレイ氏が連邦検察庁に対し、PTにも贈賄行為を行っていたと証言したことが発覚したのは5月19日だった。それによると、ジョエズレイ氏は、ルーラ政権時代から国外にPTへの賄賂用の隠し口座を作っており、ルーラ氏の任期最終年である2010年の口座残高は7千万ドルだったという。ジウマ政権では別の口座を作っており、大統領選のあった2014年の預金額は1億5千万ドルに上ったという。

ジョエズレイ氏によると、これらの口座の金を動かしていたのは、PTの幹部で、スイス当局によると、ジョエズレイ氏のデラソンが行われる前に閉鎖された銀行口座は、同国のジュリアス・ベア銀行内に二つある。それらの口座の一つは「ルンシュアル」という「ヴァアルタルコ」という架空のオフショア名義で登録されていた。現時点ではこの口座の具体的な引き落としや支払先、金額などは明らかになっていない。口座が欧州で開設されているため、銀行側もスイス当局も、伯国内で動いた金額などはとらえていないという。だが、スイス当局の関係者は、送金が行

PTへの賄賂用のものか？ デラソンでは巨額残高も披露

われた日付を調べれば、伯国で選挙が行われる前の数カ月間に金の動きが大きく目撃されたか否かは一目瞭然となるに違いないと見ている。

ジュリアス・ベア銀行は該当する口座を閉鎖後、同国の当局汚職対策の部門に疑惑を報告しており、残金はニューヨークのJPモーターバンク・チェイス銀行に振り込まれている。ニューヨークはジョエズレイ氏の生活拠点があるところだ。この隠し口座に関する情報は、スイス当局から伯国の連邦検察庁に送られることになっている。

オガレオンで小銃6丁を押収 荷物に隠しマイアミから密輸

リオ市警が1日、オガレオン空港で、マイアミから空輸された3種の自動小銃60丁を押収した。2日付付字紙が報じた。小銃はオガレオン空港の荷物検査中に発見された。オガレオン空港の荷物検査中に発見された。オガレオン空港の荷物検査中に発見された。オガレオン空港の荷物検査中に発見された。

検査がロウレス逮捕に動く 法的特権喪失受け令状請求

連邦検察庁は1日、最高裁のエジソン・ファケン判事に、大統領府特別補佐官時代の存在が疑われるロウレス・シャ・ロウレス元下議の逮捕状を請求した。2日

伯国 ハイチへ最後の部隊飛び立つ 次はアフリカ行き要請も

伯国から、ハイチの治安維持と安定化の目的で派遣された最後の部隊、第26分遣隊が1日に聖州カンピナス市のヴィラ・コッポス空港から飛び立った。2日付エクスプレス紙が報じた。

訂正

2日付本面トップ記事「伯国GDP2年ぶりに成長を記録」で、エンリケ・メイレレス氏の肩書きが「大統領」となっていました。訂正の上、お詫びいたします。

政治危機の影響大きく 先行き不透明感否定できず

2010年に戻っただけ
GDP成長

「既報関連」地理統計院(IBGE)が1日に「伯国GDP1%成長」と発表した事を受け、メル大統領やメイレレス(リセツジョン)は終わらせた。社会保障制度、労働法などの改革を継続しよう」と、17日JBSシヨックで失われた求心力回復に躍起になった。だが、市場関係者や経済学者たちは、景気回復

復基調に太鼓判を押すことに慎重。または懐疑的な姿勢を崩していないと、2日付付字紙各紙が報じている。

今回の1%成長は、今年第1四半期(以後「今年」)のGDPが、昨年第4四半期(以後「直前期」)を上回ったことを示している。直前期は、前年同様に過去4四半期を上回ったことにより、この産業部門での成長と

「継続的な成長」が確認された。不況からの脱出と見られるが、その際にもまだ確認されていないという。

IBGEコーディネーターのレベッカ・パリ氏は、「不況が本当に過去のものとなったかどうかは、今後の結果を見て判断しなくてはならない」と語る。

活動していたが、その支給契約が切れたため、アンドレ・ストウラム文化局長交渉していた。だが、5月29日の話し合いの際に同局長が「厳格な」との発言を吐くなどして、対立状態となり、それが文化局占拠にもつながっていた。市の判断として、12日に行なわれる財務局の会合でこの件について話し合うが、団体

側は1億レアルの支払を求めている。さて、どうなるか。

1日午前、聖市東部の3人の車強盗が軍警の追跡を演じ、銃撃戦の末に、軍警特別機動隊(ROTA)によって射殺された。3人は同日午前11時頃、ヒュンダイ社の車を盗んでラディアル・レスステを通り過ぎた。

5月31日、1日とサッカーのブラジル杯の

際、通報を受けたROTAが駆けつけた。ROTAは強盗たちに止まるよう命じたが、命令を聞かずに逃げたために追跡を始めた。アリカンドウ・ヴァア大通り付近で車を降り、銃を撃って反抗しようとした。3人は同日午前11時頃、ヒュンダイ社の車を盗んでラディアル・レスステを通り過ぎた。

付字紙が報じている。ロウレス氏は、JBS社から50万レアルの賄賂を受け取った疑いなどで、5月17日のパトモス作戦で逮捕請求が出ていたが、同氏が下議だったため、ファケン判事からの請求を却下し、職責停止の判断を下した。だが、今週になり、前法相だったオスマール・セラレイ氏が、テメル大統領の薦めた汚職対策相就任を断り、セラレイ氏の法相就任に伴って補欠から昇格していたロウレス氏が議員資格を失うことになった。

議員資格喪失に伴って法的特権を失ったため、検察庁のロドリゴ・ジャノイ長官はロウレス氏の逮捕を主張している。ロウレス氏はテメル大統領と共に、収賄や捜査妨害、犯罪組織形成に関する疑惑がかけられていた。同氏が逮捕されてから、50万レアルの賄賂は、JBSが政府機関の経済防衛審議会(Cade)内で抱えていた諸問題解決のために指名された同氏が、大統領元側近という立場を利用して便宜を図った見返りとしての容疑が確認されたりする可能性がある。大統領府が神経を尖らせている。

先行き不透明感否定できず 2010年に戻っただけ GDP成長

「既報関連」地理統計院(IBGE)が1日に「伯国GDP1%成長」と発表した事を受け、メル大統領やメイレレス(リセツジョン)は終わらせた。社会保障制度、労働法などの改革を継続しよう」と、17日JBSシヨックで失われた求心力回復に躍起になった。だが、市場関係者や経済学者たちは、景気回復



メイレレス財相 (Fernando Frazão/Agência Brasil)

復基調に太鼓判を押すことに慎重。または懐疑的な姿勢を崩していないと、2日付付字紙各紙が報じている。

今回の1%成長は、今年第1四半期(以後「今年」)のGDPが、昨年第4四半期(以後「直前期」)を上回ったことを示している。直前期は、前年同様に過去4四半期を上回ったことにより、この産業部門での成長と

「継続的な成長」が確認された。不況からの脱出と見られるが、その際にもまだ確認されていないという。

IBGEコーディネーターのレベッカ・パリ氏は、「不況が本当に過去のものとなったかどうかは、今後の結果を見て判断しなくてはならない」と語る。

活動していたが、その支給契約が切れたため、アンドレ・ストウラム文化局長交渉していた。だが、5月29日の話し合いの際に同局長が「厳格な」との発言を吐くなどして、対立状態となり、それが文化局占拠にもつながっていた。市の判断として、12日に行なわれる財務局の会合でこの件について話し合うが、団体

側は1億レアルの支払を求めている。さて、どうなるか。

1日午前、聖市東部の3人の車強盗が軍警の追跡を演じ、銃撃戦の末に、軍警特別機動隊(ROTA)によって射殺された。3人は同日午前11時頃、ヒュンダイ社の車を盗んでラディアル・レスステを通り過ぎた。

5月31日、1日とサッカーのブラジル杯の

際、通報を受けたROTAが駆けつけた。ROTAは強盗たちに止まるよう命じたが、命令を聞かずに逃げたために追跡を始めた。アリカンドウ・ヴァア大通り付近で車を降り、銃を撃って反抗しようとした。3人は同日午前11時頃、ヒュンダイ社の車を盗んでラディアル・レスステを通り過ぎた。

付字紙が報じている。ロウレス氏は、JBS社から50万レアルの賄賂を受け取った疑いなどで、5月17日のパトモス作戦で逮捕請求が出ていたが、同氏が下議だったため、ファケン判事からの請求を却下し、職責停止の判断を下した。だが、今週になり、前法相だったオスマール・セラレイ氏が、テメル大統領の薦めた汚職対策相就任を断り、セラレイ氏の法相就任に伴って補欠から昇格していたロウレス氏が議員資格を失うことになった。

議員資格喪失に伴って法的特権を失ったため、検察庁のロドリゴ・ジャノイ長官はロウレス氏の逮捕を主張している。ロウレス氏はテメル大統領と共に、収賄や捜査妨害、犯罪組織形成に関する疑惑がかけられていた。同氏が逮捕されてから、50万レアルの賄賂は、JBSが政府機関の経済防衛審議会(Cade)内で抱えていた諸問題解決のために指名された同氏が、大統領元側近という立場を利用して便宜を図った見返りとしての容疑が確認されたりする可能性がある。大統領府が神経を尖らせている。

訂正

2日付本面トップ記事「伯国GDP2年ぶりに成長を記録」で、エンリケ・メイレレス氏の肩書きが「大統領」となっていました。訂正の上、お詫びいたします。

にしせ 老舗メルマガ

国際派日本人養成講座

伊勢雅臣

半島有事に

邦人救出はできるのか?

第2次朝鮮戦争が始まったら、3万人近い在留邦人を、日本政府は救出に行けるのだろうか?

1. 「日本、遙かなり」

北朝鮮が暴発して、ソウルを火の海にする危険性が高まっている。韓国には3万人近い在留邦人がいるが、いざとなれば、日本政府は彼らを救出できるのだろうか?

在留米軍はこの1月に米軍人の家族・数十名を沖繩に脱出させる訓練を実施したが、これら家族はその後も沖繩に留まっておき、訓練を装った避難ではなかった。この訓練がなされて、また6月には韓国在住の米国民間人を海外に避難させる訓練を実施することが明らかになっている。

我が国の国会は森友学園や大臣失言などの「重大問題」への民進党の追求に振り回され、国民の生命と安全の問題には割く時間がない。こんな状態で、一朝有事の際には米軍が軍人家族や民間人を護るように、日本政府は韓国在住の我が同胞たちを救出できるのだろうか?

この問題については、門田隆将氏が『日本、遙かなり エルトゥールの「奇跡」と邦人救出の迷走』の中で、昭和60(1985)年のイラク・イラン戦争におけるテヘランの邦人救出、および平成6(1994)年のイエメン内戦からの邦人救出について、多くの関係者へのインタビューに基づいて事実を明らかにしている。

テヘランでの邦人救出とは、イラク空軍の空襲下、トルコ政府がエルトゥール号遭難事件のお返しとばかり、トルコ航空の飛行機を出して、邦人を救出した事件である。歴史に残る美談であり、この義挙を行ったトルコ政府とトルコ国民に対して日本国民としては深甚の感謝を捧げるのみである。

しかし、この美談は、日本政府が邦人救出の飛行機を出さなかったから起こりえたのである。他の多くの国々のように日本も救援機を出していれば、我

※これを読めば自然に、日本の文化や歴史に関心がもてるような話を毎週掲載しています。より多くの二世の方や日本語学習者に読んでもらい、少しでも日本に興味を持ってもらえるよう、最寄りの日本語学校や日系団体の掲示板に張ったり、普段は邦字紙を読んでいない兄弟や子や孫などに記事を紹介してください。
(ニッケイ新聞編集部)

怖いのは、窓ガラスなんです。それで、子供たちも全部、窓からさっと離れたところにベッドを置いて窓の外を閉めたうえで、内側もカーテンをキツキツと閉じて、爆風でガラスが飛ばないようにしていたんです。

「揺る時は、"今晚も爆撃がありませんように"と書いて、その準備をするのを習慣にしていた。だから、12日の晩は、"ついに来たな"という感じでした。"1, 1070"」

テヘランの在留邦人約450人のうち3分の2近くが住む住宅地でも、20戸ほどのアパート、住宅が破壊され、多くの住民たちが泣き崩れた。死者は分かっただけでも70人以上にのぼった。

3. 「とにかくドイツ人を優先します」

田中新三・住友銀行テヘラン事務所長は、イラン暦新年の休暇を利用して、3人の子供と妻の家族全員の分のルフトハンザ便3月17日発のチケットを予約していた。しかし、3月16日の朝に日本から入ってきたテックスに、田中は青ざめた。「確認できなかった。明日の臨時便をもって、ルフトハンザがサービスを中止するとの噂あり」というのである。

田中はその足で、テヘラン市内のルフトハンザ事務所へ駆けつけた。そこには既に所内の人混みをかき分けて、ようやくカウンターにたどり着いた田中に、イラン人の所員は「この便はキャンセルされました」と告げた。「待つてくれ」と食いつがる田中に、所員はこう説明した。「1, 1268」

あなたがお持ちのルフトハンザの「モーシャールライト(通常便)は、キャンセルになったんです。飛行機は飛んで来ますが、それは、ドイツの国としての救援機なんです。したがって、あなたの「モーシャールライト」の予約は、無効です。

それでも本来のチケットを持っているのだから、救援機に優先して乗せてくれ、と田中は必死に食い下がった。3歳の幼子を含めて3人の子供をこの空襲

下のテヘランに置いておくわけにはいかない。しかし、イラン人の所員は、こう繰り返すだけだった。とにかくドイツ人を優先します。座席が余るようでしたら、ほかのヨーロッパの国の人を優先します。さらに座席が余った場合は、イラン人と日本人も収容できるかもしれません。

4. 「日本はなぜ救援に来てくれないのか」

朝から夕方まで粘って、所員はようやく「座席が余ったら、あなたの方の予約を入れます」と言ってくれた。この時、英国空港、スイス航空、イタリアのアリタリア航空などでも、同じ状況だった。田中は、この国際社会の激しい現実を見て、こう思った。「1, 1268」

それが、現実なんです。しかも、ほかのヨーロッパの国の人をドイツ人の次に優先します、というわけですから、日本という国は、ドイツから見てもその程度の扱いなんだ、とわかりました。

それとともに、やっぱりJALが来てほしいなと思っていました。だって、ほかの国は、はっきりと「国として救援機を出すんだ」と言っているわけですから、日本はなぜ救援にきてくれないのか、と正直思いました。

夫から事情を聞いた妻の玲子も、暗澹たる思いになった。「1, 1291」

ほかの国はそうやって自国の国民を一生懸命助けようとするけど、日本は自国民を助けられない、と切実に感じました。

翌日、早朝から一家は空港に行った。空港の前まで人があふれていた。だいたい待つてから、ようやく建物に入る事ができた。チケットは持っていたが、予約のないドイツ人や他のヨーロッパ人が駆けつけたら、すぐにキャンセルされる。屋近くなると、ようやく「も(ドイツ人は)来ないから、いいでしよう」と言われた。

しかし、その後も嚴重な出国手続き、荷物チェックを受け、搭乗待合室から、待機しているルフトハンザ機を見て、これで大丈夫だ、となった時には、本当に目眩がしました。と田中は語っている。

チケットを持っていた田中一家は運が良かった。他の在留邦人は、脱出する手立も見つからず、そのままその17日夜8時、イラク空軍からの「48時間後イラン全土上空を『戦争空域』に指定し、民間機も攻撃を受ける可能性がある」との発表を聞いた。それまでに、なんとかイランを脱出しなければならぬ。翌朝、ほとんどの在留邦人は空港に駆けつけたが、どのカウンターでも返ってくる返事は「フー・ジャパニーズ」だった。絶望に包まれた中で、トルコ航空

が日本人の救出にきてくれる、という情報が流れた。伊藤忠・イスタンブール事務所長の森永亮がトルコの首相に掛け合ってくれたのである。その物語は以前述べたとおりである。

5. 「これは、やはり、政府がきちつとやるべき問題なんです」

公使の高橋雅二は、着任して挨拶にくる各企業の幹部に、常々「日本政府は何もできない。日本国からの飛行機は飛んこない」と説明していた。

たとえば、ほかの国では、エマーゲンシー(緊急事態)になったら、やってくるパイロットは皆、軍人なんです。通常のフライトはキャンセルされて、全部、特別便にして軍人が機組してくるんです。決して、民間のパイロットではありません。しかし、日本の場合は、自衛隊の人が海外に出るわけがない、ということがあり、そういうことがまったくできないんです。「1, 996」

外務省は日本航空に救援機派遣の検討を依頼していたが、日航は「安否が保証されない」として、乗り入れは断念した。高橋は「私は日本航空の責任にするのは、酷だと思うんですよ。これは、やはり、政府がきちつとやるべき問題なんです」と述べている。「1, 1477」

高橋公使も、その上司の野村豊・駐イラン大使も、それまであらゆる機会に「何か起こったときは、日本人を頼みます」と各国の大使に頭を下げていた。これに対して各国の大使は、こう答えていた。「1, 1060」

なんでそんなことで、日本の大使が頭を下げなければいけないのですか。何かあれば、日本も自分の国で救援機を出すのが当たり前でしょう。なんなら、軍用機も出せばいいではないですか。

6. 「(邦人)救出」は他国領土に踏み込む危険な任務

なぜ、日本国は日本の救援機を出せないのか。左翼の反対で法整備が進まないからだ。たとえば、日本共産党の機関誌「赤旗」は、「邦人救出」への自衛隊の派遣について、次のような主張をしている。

「邦人」救出は「邦人」輸送に比べ、「武器の使用が想定される場合が多い」(3月13日配布の「政府資料」とされるように、他国領土に踏み込む危険な任務です。...

邦人救出のために、自衛隊機も行くことができ、

任があります。待避が必要な場合は渡航情報などを事前に自主避難し、さらに緊急の場合は日本政府が民間機などをチャーターする方法もあります。「赤旗」2015年4月4日

7. 「大きな犠牲」が生まれるまでは

テヘランで「日本はなぜ救援にきてくれないのか」と叫んだ人々から見れば、こんな物言いで現実を無視した左翼的空想の産物である。そもそも「他国領土に踏み込む危険な任務」と言うが、その地に切り残された在留邦人たちの「危険」はまったく念頭にないのである。

「大きな犠牲」が生まれるまで、世界中の国が行っている自国民救出という当然の責務を果たすことと法的にできない。その法制的問題を論ずべき国会が森友学園問題などで空転している間に、数千人単位の「大きな犠牲」が生まれる「危険」がひたひたと押し寄せているのである。

【参考文献】(1) 門田隆将「日本、遙かなり」エルトゥールの「迷走」、エルトゥールの「迷走」、平成27年 P H P 研究所、平成27年

「邦人」救出は「邦人」輸送に比べ、「武器の使用が想定される場合が多い」(3月13日配布の「政府資料」とされるように、他国領土に踏み込む危険な任務です。...

ニッケイ新聞大人気シリーズ! 最新刊販売中!!

日本文化
CULTURA JAPONESA

日本という国の文化や思想、歴史を理解する上での最大の秘密、もっとも根本的な存在である「皇室」が今回のテーマ

天皇制度とその歴史、意義などについて、改めて知っておく必要あるのではないか。本誌には今上陛下が早期退位のご意向を示された際のお言葉の全文や解説も収録。

子供たちの日本を見る目が変わる!!

お問い合わせ・販売 詳しくはニッケイ新聞社編集部まで ☎(11-3340-6060)。日系書店でも販売中! 地方発送も出来ます!
■太陽堂 (11-3208-6588) ■フノマガ竹内書店 (11-3104-3399) ■高野書店 (11-3209-3313) ■UMANTYU SHOP・SANTO ANDRÉ (11-4472-4532)

国際派日本人養成講座

発行人=伊勢雅臣 (文責)
Mail: ise.masaomi@gmail.com
Twitter: https://twitter.com/ise_masaomi
無料購読申込・取消: http://blog.jog-net.jp/



田中宇の国際ニュース解説

http://tanakanews.com/

6月1日版

仕組まれた欧州難民危機 軍産複合体による隠然独裁へ？

5月下旬に行われたG7サミットの議長国だったイタリアが、開港地をイタリア最南部のシチリア島に定めた理由は、シチリア島がアフリカの地中海にあり、アフリカ(特に内戦中のリビア)からイタリアに多数の難民が渡航してくる「難民危機」を、G7共通の課題として強調する意図があった。

リビアの海岸からイタリア南部へと、地中海を船で渡る経路は、トルコからギリシャへの経路が閉鎖された後、中東から欧州への最大の難民流入ルートだ。リビアからイタリアに押し寄せる難民数は、13年の4万人から、14年以降、毎年20万人前後に急増した。

欧州だけでなく、G7の先進諸国の全体で、難民の受け入れを増やすと、アフリカ支援を強化して難民が流出してくる元凶(貧困、内戦)を減らすことで、近年特に欧州が苦しんでいる難民危機を緩和するのがイタリア政府の希望だった。

だが、米国のトランプ大統領がイタリア案に強く反対し、難民問題は共同声明に盛り込まれなかった。アフリカの沿岸にあるばかりに、難民流入を止めたくも止められないイタリアが苦勞し

ているのに、トランプは人権無視で自国のことしか考えないひどい奴だ、という批判がさかんに報じられている。

しかし調べていくと、イタリア政府は実のところ、リビアから渡海してくる難民を食い止めようとしてこなかったことがわかる。それだけなら、イタリア政府やEU当局は、リビアからイタリアを通じてEU全体への難民や違法移民がでるだけ多く流入するのを、むしろ奨励する政策を何年も続けてきた。

▼違法移民の流入を煽り、どんだん国籍付与していたイタリア政府とEU

昨年未の記事「欧州の難民危機を煽るNGO」で、欧州の26のNGOが、リビア沖の領海ぎりぎりの海域まで船を出し、リビアの海岸からゴムボートに難民(違法移民)を満載して送り出しているリビアの密航業者から難民を受け取り、NGOの船に乗せてイタリア南部の港に入港する作業を繰り返していることを書いた。

密航業者は、リビアやサハラ以南に住む、欧州に行きたい人々からカネをもらって密航を請け負

れ以前には、イタリア政府やEUという国家機関がリビアの密航業者から難民を引き取って「運び屋」をやリ、難民を流してはいた。難民は、EUが作業を肩代わりしてくれるよう頼み、14年1月からは、EUによる「トリトン作戦」に引き継がれた。EU諸国は、イタリアの軍艦がリビア沖の領海ぎりぎりのところまで出て行って難民を受け入れて、その間に批判的な声があつた。

そのためEUの沿岸警備隊は、領海ぎりぎりまで行かず本来の沿岸警備に徹し、代わりに「人道支援」を掲げるNGOが船を出してリビア沖まで行き、難民を引き取って、その間に批判的な声があつた。

私が見た記事に、このNGOの作戦の一部分だけだつた。そのためにEUの沿岸警備隊は、領海ぎりぎりまで行かず本来の沿岸警備に徹し、代わりに「人道支援」を掲げるNGOが船を出してリビア沖まで行き、難民を引き取って、その間に批判的な声があつた。

2014年2月に首相がレッタからレンツィに代わるとともに、難民に対する安易にどんだん永住権や国籍を与える政策への反対が大きく、統一省の一部に格下げされ、現在に至っている。

だがその一方で、域内の国境検問を廃止したシengen条約によって、リビアからイタリアに入国した違法移民たちは、簡単にドイツなどEU全土に移動して住むことができる状態が続いている。

リビアやシリア(トルコ経由)などからの流入者の中には、アルカイダやISを支持する勢力も多い。流入者の中には、内戦で殺されることから逃れてきた真正の難民もいる。難民が半面、豊かな欧州で福祉金ももらって生活したい、仕事を探したいという、経済目的の違法移民も非常に多い。

イタリア政府やEUは、このような構図を熟知しながら、人道問題を口実に密航業者の全員を受け入れ、リビア領海ぎりぎりまで船を出すことで、より多くの人が欧州に密航したがる事態を意図的に作っていた。

ある。米も西も、テロ戦争の長期化による難民の流入放置による問題にも資金を出している。地球は温暖化しているという決めたウソを口実に、難民を受け入れる。ソロスは、リベラル軍産複合体を維持拡大したいのだ。そしてトランプは、リベラル軍産複合体を潰すことを目的に大統領になったのだ。

イタリアでは、来年の選挙に向けて、リベラル軍産複合体に反対する「五つ星運動」などの政党が支持を増している。五つ星運動は最近、NGOがリビア沖まで違法移民を出している運動を、テロ戦争に似ている。今回の記事の題名「仕組まれた欧州難民危機」は、かつての拙著「仕組まれた9・11」をもじってつけた。

昨年未の記事「欧州の難民危機を煽るNGO」で、欧州の26のNGOが、リビア沖の領海ぎりぎりの海域まで船を出し、リビアの海岸からゴムボートに難民(違法移民)を満載して送り出しているリビアの密航業者から難民を受け取り、NGOの船に乗せてイタリア南部の港に入港する作業を繰り返していることを書いた。

密航業者は、リビアやサハラ以南に住む、欧州に行きたい人々からカネをもらって密航を請け負



アフリカから地中海を渡ってきた難民たち (Foto: Marina Militare)

【本の要旨】
江戸二百数十年は、武士の支配する時代と思われてきたけど、それは表面だけ。本質は、商人の時代を動かした。商人たちが、江戸の中期以降、商人の流通経済を圧倒し、次第に武士は指導力を失っていた。商売は牛のよたれ。

邦光史郎『豪商物語』
江門時代を動かした商人たちを読み解く

「本」の要旨
江戸二百数十年は、武士の支配する時代と思われてきたけど、それは表面だけ。本質は、商人の時代を動かした。商人たちが、江戸の中期以降、商人の流通経済を圧倒し、次第に武士は指導力を失っていた。商売は牛のよたれ。

邦光史郎『豪商物語』
江門時代を動かした商人たちを読み解く

この本は、江戸の豪商の歴史を、単なる経済史ではなく、政治・社会史として描いている。商人たちが、武士の支配を揺るがし、江戸の中期以降、商人の流通経済を圧倒し、次第に武士は指導力を失っていた。商売は牛のよたれ。

「メルマガ 国際インテリジェンス機密ファイル」
http://www.mag2.com/m/0000258752.html

公式ブログ
「国際インテリジェンス機密ファイル」
http://ameblo.jp/jyoho2040/

【発行】国際インテリジェンス研究所

アジア安全保障会議が開幕
北朝鮮や南シナ海で議論

アジア太平洋地域を中心とした各国の国防相や軍関係者が集まり、地域情勢や防衛協力について話し合う「アジア安全保障会議」がシンガポールで2日、開幕した。会議と並行して2国間などの会談も行われ、異例のペースで北朝鮮への対応や、中国が軍事拠点化を進める南シナ海問題が主な焦点だ。4日まで、一連の会談は国防相らが講演やパネルディスカッションで登壇、各国高官や専門家の質疑応答に充てる。日米韓、日米豪の3カ国会談もあり、共同声明を取りまとめる予定。2日はオーストラリアのターンブル首相が基調講演。

3日にはマティス米国防長官が「米国とアジア太平洋の安全保障」をテーマに講演。トランプ政権のアジア政策に関する言及が注目される。同日、福田防衛相も「ルール」に基づいた地域秩序の擁護」について演説。中国の人民解放軍のシンクタンク、軍事科学院の何雷副院長も発言する。東南アジアで相次ぐテロへの対策も議題になりそう。

北朝鮮は5月に毎週のようにミサイルを発射。米海軍は日本海に空母2隻を展開するなど圧力を強めている。日本海に空母2隻が同時展開するのは1990年代後半以来だという。

アジア安全保障会議は英国のシンクタンク、国際戦略研究所(IIS)が毎年シンガポールで開催。今回で16回目。

じん しんじん そうごう ゆうしょう

ブラジル人新人が総合優勝!

愛の会 伯国支部



総合優勝に輝いた白写り

今年大会では、英国支部と同支部4人の審査員による審査を実施。15〜65センチ以上の5センチ毎の体長別及び種別を合わせ40部門、10センチ毎に区分される5部門と総合優勝が選ばれる。審査基準となるのが、体形、色彩、模様、3つ



トロフィーを手に喜びを見せるアンドレさん

泳ぐ宝石、錦鯉の品評会

「日本のレベルに追いつきたい」

真鯉の中から突然変異により出現したものを、地道な品種改良を積重ねて宝石のような魚にした日本の国魚「錦鯉」。全日本愛鯉会ブラジル支部(アンドレ・カルポ会長)は、「第36回ブラジル錦鯉品評会」を先月26から28日、アチバイア市内エドムンド・ザノ公園で開催した。全作から参加した18人の生産者が、手塩にかけた錦鯉を出品し、来場者は色彩豊かで輝く宝石に魅了された。

レ・バルビザン(34)さんだ。アンドレさんは参加2回目という新人。5年前にテレビ番組で錦鯉に魅せられ、生産者の道を志した。「本当に嬉しい」と驚いた様子。「5年がかりでやっとここまで育ったけど、日本では2年でこの大きさに育つ。日本のレベルに追いつけるようにさらに技術を磨きたい」と期待を膨らませた。

同会創立委員の田邊治喜(69、福岡県)さんによれば、昨が産卵する

約1万個から受精するものが約5万個。品評会に出展できるような錦鯉に育つのはそのなかでも「ほんのり」程度だ。キレイな「いい鯉」は体が強いという。広い池で、餌も酸素も十分に与えて賢く育てることが重要という。確率論からいけば、養殖池全体の生存率が高くないと、体の弱い「いい鯉」は生き残れない。体に模様が現れる生後約3カ月で1回目の選別となる。

だから「その段階で生存率が70%なら、既に良い稚魚はいない」という。もつと賢く資金を投じた生存率が高い養殖環境でないと「良い稚魚」は残らない。厳しい世界だ。その後も成長と共に模様が変わり、選別を繰り返す。ようやく品評会に出せる錦鯉に育つと

生産者18人だが、日本人は田邊さんと息子レオナルドさんの2人のみ。最高級の伴郎錦鯉は2方から3方レアルの値段が付く。大きな池を保有する伴郎農園主が多く飼育しているなど現地化が進んでいる。アンドレ会長は「出展された錦鯉は、全て国内で養殖されたもの。この喜びを語った。

移民祭り4日から開催

39カ国の郷土料理披露

聖州立移民博物館(Museu da Imigração do estado de São Paulo)は4月10日、11日の午前10時〜午後5時の間、伝統的「第2回移民祭り」を開催する。場所は聖市モックラ

の同博物館(Rua Visconde de Paraná, 1316)で、入場料10レアル。メトロのプレッセル・モックラから徒歩10分。この移民祭りは、日系をはじめ伯国に移住した50カ国以上のコミュニティの民族料理の調理方法が

発表される。

アドベンチスタ教会

3日「希望のお茶会」

アドベンチスタ教会のアドベンチスタ希望の教会が3日午後2時半から、「希望のお茶会」を開催する。場所は同教

会(Rua Mauro, 32, Santele)。問い合わせは森規和朗(11・26692・186)まで。

大畑天昇さん

大畑天昇さん

聖州イタベリカ・ダ・セーラ市の円光寺住職・大畑天昇さんが4月30日、老衰のため聖市の病院で亡くなった。

1920年4月18日に静岡県焼津市生まれ。38年に渡り、聖州奥地で稲作などに従事した後、ジャグラー肥料会社で30年近く勤務した。退職後、石川県金沢市の大乗寺等で修行を経て出家。イタベリカに拠点を移し、同市の金剛寺建設に協力し、遺灰を持ち寄る家族のため法要を行ってきた。その後、円光寺建設を呼びかけ、01年に完成。それ以降、同寺で住職を務めてきた。

懐メロ合唱の集い

懐メロ合唱の集い

死亡通知並びに法要のお知らせ

大畑天昇(九十七歳) 謹言

去る四月三十日、永眠致しました。生前、厚誼を賜りました皆様方に謹んでお知らせ致します。葬儀に際しましては、御多忙中にも拘らず、遠路御参拝頂き、その上過分なる御香典、御供花を賜りました事、甚だ失礼とは存じますが、紙上を以て厚く御礼申し上げます。

二〇一七年六月三日 大畑家一同

尚、四十九日法要を左記の通り執り行いますので、知友の皆様にはお知らせ致します。

第1回日伯学術セミナー9日

SC病院、筑波大、USP共催

サンタクルス病院と筑波大学、サンパウロ総合大学(USP)医学部、

の試みであるジャパン・ハウスです。(菊地氏挨拶より抜粋)

問題はそのほかで、菊地氏が日本に訪問し、先ず手渡すために作成したパンフレット。こちら

記者の目

「先達て会館」、宮城なのに「宮崎」

「先達て会館」の会長を務める菊地さんが、こんな雑なことをするなんて信じられない。元宮城連会長で、現在は宮城県人会会長の中沢公一氏は、苦言を呈する。

中沢氏が問題視するのは、ブラジル日本移民10周年実行委員会(総務)が、宮城県知事宛の文

書だ。菊地氏は現在、10周年記念祭典の広報のため訪日し、関係者を訪問している。

大目小目

ブラジルの錦鯉は、日本と比べると体形が違って、尾の幅が広い。審査員は、尾の幅が広い錦鯉を高く評価する。尾の幅が広い錦鯉は、尾の幅が広い錦鯉を高く評価する。

尾の幅が広い錦鯉は、尾の幅が広い錦鯉を高く評価する。尾の幅が広い錦鯉は、尾の幅が広い錦鯉を高く評価する。

尾の幅が広い錦鯉は、尾の幅が広い錦鯉を高く評価する。尾の幅が広い錦鯉は、尾の幅が広い錦鯉を高く評価する。

尾の幅が広い錦鯉は、尾の幅が広い錦鯉を高く評価する。尾の幅が広い錦鯉は、尾の幅が広い錦鯉を高く評価する。

6月の青葉祭り

6月の「青葉祭り」(青葉生活健康協会主催)は、17日の午前7時から、いつもの宮城県人会館(Rua Fagundes, 152, Liberdade)で開催

懐メロ合唱の集い

懐メロ合唱の集い

懐メロ合唱の集い

死亡通知並びに法要のお知らせ

大畑天昇(九十七歳) 謹言

去る四月三十日、永眠致しました。生前、厚誼を賜りました皆様方に謹んでお知らせ致します。葬儀に際しましては、御多忙中にも拘らず、遠路御参拝頂き、その上過分なる御香典、御供花を賜りました事、甚だ失礼とは存じますが、紙上を以て厚く御礼申し上げます。

二〇一七年六月三日 大畑家一同

尚、四十九日法要を左記の通り執り行いますので、知友の皆様にはお知らせ致します。

A VERDADE SOBRE A GUERRA DO PACÍFICO

大平洋戦争の真実をポルトガル語で

- ・真珠湾攻撃以前に為された対日軍事行動
- ・開戦前に承認されていた日本の市民への爆撃計画
- ・日本への経済封鎖という戦争行為
- ・アメリカ自身すら認める東京裁判の不当性

ニッケイ新聞編集部・日系書店で販売中!

- ・太陽堂 (11)・3208-6588
- ・高野書店 (11)・3209-3313
- ・フオノマギ竹内書店 (11)・3104-3399

サンパウロ日伯看護協会
日伯友好病院

最新設備と専門スタッフを備えた日伯友好病院は真心込めた医療をあなたへお届けします

24時間受付

- ・内科・外科・小児科・整形外科
- ・心臓外科 他

日本語で対応します

各種健康保険取り扱いしています(日本の保険各種)

日伯友好病院行きバスのご案内
地下鉄Tatuapé駅発 172X-10
地下鉄Santana駅発 271M-10
Dom Pedro II公園発 272N-10

Tel: (11) 2633-2200
Rua Pistoia, 100 - Pq. Novo Mundo - São Paulo
www.hospitalnipo.org.br

サンパウロ日伯看護協会
リハビリテーション医療センター

日本語で対応します

受付時間
月〜金 07:00〜18:30
土 07:00〜12:30
人間ドック受付 月〜金 07:00〜16:00

人間ドック、診察と検査(内科及び各種専門科)、歯科

各種健康保険取り扱いしています(日本の保険各種)

日本語の診断書を発行します

お問合せ: (11) 3274-6555
ご予約(内科以外の各専門科): (11) 3274-6508
人間ドック: (11) 3274-6495
歯科: (11) 3274-6501

Adesão de novos associados
新会員募集: (11) 3274-6523

Rua Fagundes, 121 - Liberdade - São Paulo - SP
www.enkyo.org.br

死亡通知並びに法要のお知らせ

大畑天昇(九十七歳) 謹言

去る四月三十日、永眠致しました。生前、厚誼を賜りました皆様方に謹んでお知らせ致します。葬儀に際しましては、御多忙中にも拘らず、遠路御参拝頂き、その上過分なる御香典、御供花を賜りました事、甚だ失礼とは存じますが、紙上を以て厚く御礼申し上げます。

二〇一七年六月三日 大畑家一同

尚、四十九日法要を左記の通り執り行いますので、知友の皆様にはお知らせ致します。

Constituição do Japão 31/05/2017

A Constituição do Japão no auxílio aos países em desenvolvimento

Este ano a Constituição do Japão completa 70 anos desde que entrou em vigor. Estudantes de países em desenvolvimento estão estudando a carta magna japonesa na esperança de aproveitar o texto na construção de seus próprios países. No Comentário de hoje, o correspondente da NHK Takuma Yamauchi nos fala sobre o tema. Ele diz: "Já faz cerca de 20 anos desde que a Universidade de Nagoya se voltou para os países em desenvolvimento na Ásia. A instituição criou os chamados "Centros de Direito do Japão" em sete países, entre eles Vietnã e Camboja. O objetivo é ajuda-los a desenvolver seus sistemas legais - uma parte fundamental do crescimento econômico. Estes centros vêm ensinando em japonês o conceito de Constituição, que é a base da construção de uma nação, para jovens locais. Até agora, mais de 400 pessoas já estudaram nestes centros, e muitos deles desempenham papéis centrais nos sistemas judiciário e administrativo de seus países. Além disso, cerca de 200 intercambistas

de 30 países, a maioria oriundos da Ásia, estudam na Universidade de Nagoya. Destes, o número de estrangeiros estudando a Constituição e o direito cresceu cinco vezes em comparação com o número registrado há 20 anos. Um deles é Lim Lyhong, de 26 anos de idade. Ele veio para o Japão há cinco anos depois de estudar Constituição no Centro de Direito do Japão localizado em seu país, o Camboja. Agora ele espera aproveitar o que aprendeu no Japão, um país que tem se mantido em paz há mais de 70 anos desde a Segunda Guerra Mundial, na construção nacional de seu país. Na década de 1970, o Camboja era controlado pelo regime de Pol Pot, que seguia uma forma extrema de Comunismo. Um grande número de intelectuais, inclusive professores e médicos, foi morto após serem rotulados de rebeldes contrários ao regime apenas pelo fato de serem literatos. Os pais de Lyhong viviam na capital, Phnom Penh, e não foram afetados na época, mas seu tio e sua tia desapareceram du-

rante a guerra civil. Até hoje, o paradeiro dos dois continua desconhecido. Mesmo Lyhong não se esquece dos disparos que ouviu quando era criança. Ele diz que ser capaz de ler um livro quando se quer é uma felicidade extrema, e a liberdade de aprender é garantida pela Constituição. Para Lyhong, é difícil descrever a paz em palavras, mas é graças à paz que podemos nos levantar todos os dias, tomar café da manhã e ir estudar ou fazer o que bem entendermos. O reitor da Universidade de Nagoya, Seiichi Matsuo, diz que o desenvolvimento de um sistema legal é crucial para a governança de um país. Segundo o reitor, a melhor maneira de se conseguir o desenvolvimento mútuo é estudantes japoneses e estrangeiros poderem estudar direito e trabalharem juntos no cenário global. Este tipo de auxílio prestado por universidades a outros países asiáticos que estão desenvolvendo seus sistemas legais vem chamando a atenção como uma nova forma de contribuição internacional."

Nova Geração de Carros 28/05/2017

Montadoras japonesas vão investir valor recorde em pesquisa e desenvolvimento

Estimativas apontam que, no atual ano fiscal, as grandes montadoras japonesas vão investir em pesquisa e desenvolvimento o valor recorde de aproximadamente 26 bilhões de dólares. As fabricantes de automóveis têm trabalhado na nova geração de carros ecológicos, capazes de cumprir regulamenta-

ções ambientais. Além disso, as montadoras têm competido no desenvolvimento de tecnologias de veículos autônomos, que usam câmeras e sensores. A Toyota planeja investir cerca de 9,5 bilhões de dólares em pesquisa e desenvolvimento, 1,2% a mais que no ano fiscal anterior.

Já a Subaru quer aumentar em 17,3% o investimento em iniciativas do tipo, seguida da Honda e da Nissan, com aumentos previstos de 9,4% e 7,1%, respectivamente. A desaceleração do crescimento da indústria automotiva tem feito as montadoras pensarem em como tornar mais eficientes os processos de pesquisa e desenvolvimento. As companhias desejam cortar gastos e poupar tempo. Parcerias com outras indústrias podem ser uma das respostas. A Honda, por exemplo, tem feito pesquisas com uma empresa afiliada ao Google nos Estados Unidos.

Sumô 29/05/2017

Retrospecto do Torneio de Sumô de Maio no Japão

Neste Comentário, Hiro Morita, da NHK World, faz um retrospecto do Torneio de Sumô de Maio, que foi encerrado domingo no Japão.

"Hakuho, grande campeão yokozuna, empenhou-se em esforços para conquistar, invicto, o campeonato. Começou o 14º dia com uma chance de sagrar-se campeão, tendo acumulado até então 13 vitórias e nenhuma derrota. O seu adversário Terunofuji, campeão ozeki, tinha a expectativa de desapontá-lo. Terunofuji ainda contava com uma pequena chance de obter para si a Taça do Imperador. A luta foi muito disputada. Passados uns 40 segundos, Hakuho forçou finalmente Terunofuji para fora do ringue e conquistou o Torneio de Sumô de Maio. No dia de encerramento do torneio de 15 dias, Hakuho enfrentou Harumafuji, seu adversário yokozuna. Mais uma vez prevaleceu Hakuho, que concluiu a competição com o perfeito score de 15 vitórias e nenhuma derrota. Foi a sua 38ª conqui-

ta de campeonato — a primeira, porém, em 12 meses. Em entrevista após a luta, logo declarou: 'Estou de volta'. O público do ginásio ovacionou. Hakuho explicaria que ver este ano as vitórias consecutivas do yokozuna japonês Kisenosato serviu para alimentar as chamas do seu espírito combativo. Quanto a Kisenosato, depois de vencer os torneios de janeiro e março, o yokozuna de 30 anos tinha por meta a conquista de três títulos consecutivos. O lutador de sumô sofreu lesão num dos dias finais do torneio de março, que antecedeu o encerrado neste fim de semana. Esperava vencer em maio com um desempenho milagroso, mas ainda não havia se recuperado da lesão e estava, portanto, muito distante do seu desempenho máximo. Kisenosato foi derrotado no dia de abertura. Ao

sofrer a quarta derrota, no décimo dia, decidiu se retirar da competição. O corpo do lutador simplesmente não conseguia suportar. A expectativa dos torcedores é de que ele estará em sua melhor forma no próximo torneio. Um dos lutadores da academia de Kisenosato teve performance impressionante. Takayasu luta na terceira categoria do ranking — a de sekiwake. Acumulou um histórico de vitórias de dois dígitos nos dois últimos torneios. Um desempenho similar no torneio de maio seria o bastante para colocá-lo na linha de promoção para campeão ozeki. Fez a sua parte e concluiu o torneio com 11 vitórias e quatro derrotas. O retrospecto inclui uma vitória no 13º dia sobre Harumafuji, campeão yokozuna. Prevê-se que os dirigentes do sumô japonês confirmem quarta-feira a sua promoção."

Jogos de 2020 em Tóquio 31/05/2017

Governos e comitê organizador concordam em termos gerais de custos dos Jogos de 2020 em Tóquio

Finalmente foi definido o esquema geral da divisão de gastos dos Jogos

Olimpícos e Paralímpicos de 2020 em Tóquio. Na quarta-feira, os go-

vernros metropolitanos, nacional e provinciais, bem como o comitê organizador, concordaram com os termos básicos do plano de divisão de gastos. O custo geral dos jogos vão ser cerca de 12,5 bilhões de dólares — no entanto, este valor não inclui fundos de reserva. O governo metropolitano de Tóquio e o comitê organizador vão arcar com 5,4 bilhões de dólares cada, enquanto o governo nacional vai cobrir 1,3 bilhão de dólares. Além de Tóquio, outras províncias concordaram em se responsabilizar pelo transporte, segurança e outras operações, num custo de 318 milhões de dólares. Contudo, detalhes sobre as operações e gastos ficaram para serem definidos posteriormente.

Chegou o mais novo volume

Cultura Japonesa 5

Entendendo o Japão

UMA ANÁLISE DOS ACONTECIMENTOS ATUAIS, DA HISTÓRIA E DA CULTURA

O TEMA É A CASA IMPERIAL

O MAIOR DOS SEGREDOS PARA PODER ENTENDER A CULTURA, IDEOLOGIA E HISTÓRIA DESSE PAÍS DENOMINADO JAPÃO, E CUJA EXISTÊNCIA É FUNDAMENTAL PARA A NAÇÃO

Quem sabe este seja o momento de conhecer a história do regime imperial japonês e o seu significado. Esta edição registra na íntegra o discurso do Imperador em manifestação de desejo de abdicar em vida, juntamente com nossos comentários. (Redação Japonesa - Jornal Nikkei Shimbun)

Todos os textos em japonês e português

OS TEXTOS EM JAPONÊS VEM COM FURIGANA PARA FACILITAR A LEITURA. IDEAL PARA O ESTUDANTE DE LÍNGUA JAPONÊSA

Leia, conheça, colecione, presenteie!

Lançamento Jornal Nikkei Shimbun e Biblioteca Jovem de São Paulo

INFORMAÇÕES E VENDAS: **Jornal Nikkei Shimbun (11-3340-6060)**, Livrarias Fonomag (11-3104-3399), Sol (11-3208-6588), Takano (11-3209-3313) e Umantyu Shop - Santo André (11-4472-4532) Para adquirir o livro através dos Correios, entrar em contato com as Livrarias.

Aplicativos gratuitos da NHK WORLD

TV em inglês em 24 horas

NHK WORLD TV Live

*Para Android, iOS e Kindle Fire